

コース番号 6M006

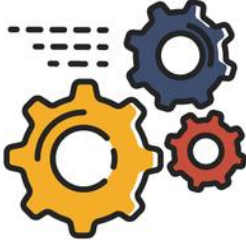
# 機械設計のための総合力学

～設計業務で欠かせない“力学”を基礎から学んで設計力アップ！！～

機械設計業務等において、「メーカーのカatalog等を参考に機械要素の選定や仕様決定等を行う際に出てくる計算式の理解がいま一つ不十分である、便覧の公式やアプリを使って強度計算や動力計算等を行っているが、式の本来の意味の理解ができていないので、工業力学、材料力学の基礎について習得したい」といったご要望に対応したコースです。

具体的には、機械要素設計などの設計業務に必要な力学(工業力学・材料力学)について基礎から学ぶことができます。また、講義だけでなく、設計計算実習を十分に取り入れていますので力学特性を考慮した設計力を向上することができます。

※機械設計や設備保全等に従事されている方、あるいはこれから従事する予定の方で、工業力学、材料力学の基礎について、今、一度整理しておきたい、あるいは理解を深めておきたいという方にお勧めです。

開催日時	6月6日(土)、13日(土)、20日(土) [3日間] 各日 9:00～16:00				
定員	15名	受講料	14,000円	開催場所	ポリテクカレッジ川内
カリキュラム	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>1. 設計計算の重要性と進め方</b></p> <p>(1) 合理的な設計</p> <p>(2) 製図担当者から設計担当者や保全担当者等への能力向上</p> <p><b>2. 機械設計に必要な力学</b></p> <p>(1) 力の定義と単位</p> <p>(2) 力の作用と反作用、力のつり合い</p> <p>(3) トルク・仕事・動力</p> <p>(4) 摩擦と機械効率</p> <p>(5) 力学計算実習</p> <p><b>3. 機械設計に必要な材料力学</b></p> <p>(1) 荷重と応力、ひずみ</p> <p>(2) 応力集中と疲労強度</p> <p>(3) 材料の強さと安全率、許容応力</p> <p>(4) 材料力学計算実習</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>4. おもな機械要素</b></p> <p>(1) はりの強度と剛性</p> <p>(2) 軸およびキーの強度</p> <p>(3) ねじの強度</p> <p>(4) 軸受と歯車</p> <p>(5) 設計計算実習</p> <p><b>5. まとめ</b></p> </div> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>				
講師	工学博士 下土橋 渡				
持参品	筆記用具、関数電卓				

## 【お問い合わせ】

ポリテクカレッジ川内(川内職業能力開発短期大学校)

〒895-0211 鹿児島県薩摩川内市高城町 2526

TEL: 0996-22-1558(学務援助課) FAX: 0996-22-6612